



平成 23 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 早川 信正
(コード番号 7999 東証第1部)
問合せ先 経営管理本部 部長 阿部 利彦
(TEL. 03-5740-8700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	500	450	250	5.44
今回発表予想(B)	11,000	500	900	700	15.23
増減額(B-A)	0	0	450	450	
増減率(%)	0.0	0.0	100.0	180.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	11,417	775	553	545	11.86

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	1,250	1,150	650	14.13
今回発表予想(B)	22,500	1,250	1,600	1,100	23.93
増減額(B-A)	0	0	450	450	
増減率(%)	0.0	0.0	39.1	69.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	21,920	1,202	962	800	17.40

修正の理由

当第1四半期における経済環境は、円高の継続や東日本大震災の影響等もあり依然として不安定な状況にあるものの、中国を中心としたアジア新興国向け輸出に牽引され緩やかな回復基調で推移してまいりました。このような情勢下において、当社グループは積極的な販売活動と経費の削減対策等を展開したことにより売上高と営業利益では当初計画値を確保し、経常利益では持分法適用会社に係わる負ののれん発生益が加わることにより前回予想を上回る見込となりましたので、業績予想を修正いたします。

当第2四半期累計売上高および営業利益では、欧米地域において円高による販売価格の低下の影響があるものの、アジア地域においては当初計画を上回る勢いを示しており、継続的に製品のコストダウンや販売費および一般管理費の削減等を実施している効果もあり、前回予想値を確保する見込みとなりました。経常利益では、持分法適用会社に係わる負ののれん発生益(623百万円)が加わり、円高による為替差損の影響等を踏まえても前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。これを受けて、四半期純利益でも前回予想を大きく上回る見込みとなりました。

当下半期につきましては、価格競争の激化や欧米の経済情勢等の不透明感があり、当初計画を据え置くことといたしました。このため、第2四半期(累計)の業績予想と下半期の当初計画に基づき、当通期予想を修正いたします。

なお、平成23年5月31日にお知らせいたしました「子会社の開発・製造およびその関連部門の集約」につきましては、現在検討作業を継続中であり、関連する諸費用等も未定のため、今回の業績予想には織り込んでおりません。今後、連結業績予想の修正が必要となる場合には、速やかに公表いたします。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上